

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部		中学部		学 年		2年	
教科等名		数学		グループ名		1グループ	
ねらい		・身の回りのものの形に注目し、共通点・相違点を見付けて分類したり集めたりする。 ・数を数えたり、大きさや長さを比べたりする技能を身に付ける。 ・数学的活動の楽しさに気付き、学んだ内容を日々の生活や学習に活用する態度を養う。					
担当教員		○須澤 朗人 杉内 勝					
予定授業時数		70					
使用教科書		教育出版「数字☆☆☆☆」「数学☆☆☆☆」					
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)		指導の工夫	
通 年	カレンダーを読もう 時計を読もう 計算しよう 個別学習	○	・日にち ・曜日 ・31までの数唱 ・季節や1年間の行事 ・課題に応じて、数え、マッチング、計算などの個別課題に取り組む。	・日にちを理解できる。 ・日にちを週の予定と合わせて考えることができる。 ・カレンダーで行事を確認するなど、日常生活で活用しようとする。 ・基本的な知識及び技能の向上。 ・数理的に処理する能力を身に付ける。 ・学んだ内容を、学習や生活に活用する。		・操作できる教材を準備し、日にちを確認できるようにする。	
4 5	100より大きい数 10倍、100均100倍の数	○	・整数 ・比例 ・何番目	・数量の理解ができる。 ・簡単な加法の意味や性質を知る・ ・数の表し方や比較の仕方などを考えることができる。 ・授業で学んだ事柄を、日常生活や学習で活用する。		・身近な教材(日頃目にするもの)を用いて実生活に応用できるようにする ・タブレット端末を使用し、計算アプリで学習をする。	
6 7	図形を書こう		・図形の分類・図形の正三角形 ・二等辺三角形、正三角形の理解と作図	・三角形や四角形、円などの基本的な図形を理解する。 ・図形と色とを、分類することができる。 ・身の回りの事象を図形の性質から関連付けて考えることができる。		・模型を使用し、比較を分類しやすいようにする。	
9 10	重さ 時刻と時間		・身近なものの大きさ、量比べ ・2つの物の比較・数の大小 ・アナログ時計の読み方 ・デジタル時計の読み方	・身の回りにある大きさや重さの意味について理解することができる。 ・身の回りの事象を、量に着目して簡潔に表現できる。 ・データの活用の良さに気付き、そのことを生活や学習に生かそうとする。		・身近にある物んその他に、自分たちで作ったものを比較し、体験を通して学べるようにする。	
11 12	かけ算 計算機		・かけ算の意味、かけ算の式、九九、かけ算の理解 ・計算機の使い方の理解と計算	・かけ算の仕組みに触れ、九九を計算したり、暗記して解答することができる。 ・計算機の使い方を理解して、一人で計算をすることができる。		・イラストやマグネットなどの具体物を用いてイメージの持ちやすくする。	
1 2	表と棒グラフ	○	・簡単な表やグラフの表し方 ・表やグラフの読み取り	・マトリクス表や棒グラフを読み取ることができる。 ・身近にあるデータの結果を表やグラフに表すことができる。		・使用するデータ例として生徒の好きな物や身の回りのものを挙げ、意欲的に取り組めるようにする。	
3	1年のまとめをしよう		・1年間で習ったことを振り返り、得意な分野と苦手な分野を見つける。復習する。	・復習を行い、自分の得意、苦手分野見付け、取り組むことができる。 ・繰り返し練習に取り組むことができる。		・数字を用いるゲームを使用し、苦手なものにも意欲的に取り組めるようにする。	

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部		中学部		学 年	2年
教科等名		数学		グループ名	2グループ
ねらい		・数量や図形についての基礎的・基本的な概念や性質を理解し、計算や図形作図の技能などを身に付ける。 ・時計の読み方や身の回りの事象データの表し方を理解し、それらの問題解決における用い方についての技能を身に付ける。 ・数学的活動の楽しさや数学のよさに気づき、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。			
担当教員		○大出 彩乃 大内 彩加			
予定授業時数		70			
使用教科書		教育出版『数学☆☆☆☆』『数学☆☆☆☆☆』			
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
通 年	カレンダーを読む 時計を読む 計算しよう 個別課題学習	○	・色々な数の大小を比べる ・足し算と引き算の計算方法と確かめ算 ・足し算引き算(繰り上がり、繰り下がり)	・位を比較して数の大小を理解する。 ・2位数までの足し算と引き算の計算方法を理解する。 ・数を数えたり、筆算を使って、繰り上がりの足し算や繰り下がりの引き算ができる。	・操作できる教材を準備し、日にちを確認できるようにする。
4 5	100より大きい数 10倍、100倍の数		・2位数、3位数の数の表し方 ・10倍、100倍の数とその表し方	・数量の理解ができる。 ・簡単な加法の意味や性質を知る。 ・数の表し方や比較の仕方などを考えることができる。 ・10のかたまりや100のかたまりに分けて10倍や100倍を知る。	・身近な教材(日頃目にするもの)を用いて実生活に応用できるようにする。
6 7	図形を書こう		・二等辺三角形、正三角形の理解と作図 ・直線の平行と垂直 ・円と球	・形の違いを理解して、正確に解答することができる。 ・見本を見て、図形を作図することができる。	・模型を使用し、比較を分類しやすいようにする。
9 10	重さ 時刻と時間	○	・重さの単位の理解と測定 ・時計の読み方、時間の単位	・重さの単位を知ることができる。 ・具体物の重さを測定し重さを比べ、解答することができる。 ・時間の単位を知る ・正時や何時半を理解し、正しく解答することができる。	・実態に応じてはかりの種類を変え、計量しやすくする。 ・時計アプリを活用して、時計を読む練習をする。
11 12	かけ算 計算機	○	・かけ算の意味、かけ算の式、九九、かけ算の理解 ・計算機の使い方の理解と計算	・かけ算の仕組みに触れ、九九を計算したり、暗記して解答することができる。 ・計算機の使い方を理解して、素早く計算をすることができる。	・タブレット端末を使用し、計算アプリで学習をする。
1 2	表と棒グラフ		・データを表や棒グラフで表したり、読み取ったりする	・表を読み取ることができる。 ・身近にあるデータの結果を表や棒グラフに表すことができる。	・データの例として生徒の好きな物や身近なものを挙げ、生徒が意欲的に取り組めるようにする。
3	1年のまとめをしよう		・1年間で習ったことを振り返り、得意な分野と苦手な分野を見つける。復習する。	・復習を行い、自分の得意、苦手分野見付け、取り組むことができる。 ・繰り返し練習に取り組むことができる。	・復習のすぐろくゲームを作成し、生徒が意欲的に取り組めるようにする。

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部		中学部		学 年		2年	
教科等名		数学		グループ名		3グループ	
ねらい		・数量や図形についての基礎的・基本的な概念や性質を理解し、計算や図形作図の技能などを身に付けるようにする。 ・時計の読み方や身の回りの事象データの表し方を理解し、それらの問題解決における用い方についての技能を身に付けるようにする。 ・数学的活動の楽しさや数学のよさに気づき、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。					
担当教員		○桑原 真明 小川 世椰					
予定授業時数		70					
使用教科書		教育出版『数学☆☆☆☆』 『数学☆☆☆☆』					
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)		指導の工夫	
通 年	カレンダーを読む 時計を読む 計算しよう 個別課題学習	○	・色々な数の大小を比べる ・足し算と引き算の計算方法と確かめ算 ・足し算引き算(繰り上がり、繰り下がり)	・位を比較して数の大小を理解する。 ・3位数までの足し算と引き算の計算方法を理解する ・数を数えたり、筆算を使って、繰り上がりの足し算や繰り下がりの引き算ができる。		・計算アプリを使用する。 ・アナログ時計を操作し、時計の読み方を確認する。 ・問題を画面に提示し、全員で確認できるようにする。	
4	100より大きい数		・3位数、4位数の数の表し方 ・3位数同士、4位数同士の計算	・実態に合わせ100、1000より大きい数を答えることができる。 ・桁数や位を確認して計算をすることができる。		・身の回りにある3位数や4位数を用いる。 ・位を確認してから計算するよう指導する。	
5	かけ算	○	・かけ算の意味、かけ算の式、九九、かけ算の理解	・かけ算の式を理解して、九九を計算したり、暗記して解答することができる。		・イラストやブロックなどでイメージしやすくする。	
6 7	図形を書こう		・二等辺三角形、正三角形の理解と作図 ・直線の平行と垂直 ・円と球	・形の違いを理解して、正確に解答することができる。 ・見本を見て、図形を作図することができる。		・面や辺ごとに色を分けた図を用いてイメージしやすくする。	
9 10	重さ 時刻と時間		・重さの単位の理解と測定 ・時計の読み方、時間の単位	・重さの単位を知ることができる。 ・具体物の重さを測定し重さを比べ、解答することができる。 ・時間の単位を知る ・正時や何時半を理解し、正しく解答することができる。		・それぞれの単位で測る物の見本を示す。 ・始業時間など、なじみのある時刻から学習する。	
12	10倍、100倍の数や10に分けた数 計算機	○	・10倍、100倍、1/10の数とその表し方 ・計算機の使い方の理解と計算	・10のかたまりや100のかたまりに分けて10倍や100倍を理解する。 ・計算機の使い方を理解して、素早く計算をとることができる。		・ブロックなど視覚的に分かりやすくする。	
1 2	表と棒グラフ	○	・データを表や棒グラフで表したり、読み取ったりする	・表を読み取ることができる。 ・身近にあるデータの結果を表や棒グラフに表すことができる。		・食べ物や動物、教室にある物など、生徒の身近なものをデータとして挙げる。	
3	1年のまとめをしよう	○	・1年間で習ったことを振り返り、得意な分野と苦手な分野を見つける。復習する。	・復習を行い、自分の得意、苦手分野見付け、取り組むことができる。 ・繰り返し練習に取り組むことができる。		・ゲームなどを取り入れ、苦手なものでも意欲的に学習できるようにする。	

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部		中学部		学 年		2年	
教科等名		数学		グループ名		4グループ	
ねらい		・数量や図形についての基礎的・基本的な概念や性質を理解し、計算や図形作図の技能などを身に付けるようにする。 ・時計の読み方や身の回りの事象データの表し方を理解し、それらの問題解決における用い方についての技能を身に付けるようにする。 ・数学的活動の楽しさや数学のよさに気づき、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を					
担当教員		○鷲尾 圭介 佐野 堅太 田宮 美貴					
年間授業時数		70					
使用教科書		・教育出版『数学☆☆☆☆』 『数学☆☆☆☆』					
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫		
通 年	カレンダーを読む 時計を読む 計算しよう 個別課題学習	○	・色々な数の大小を比べる ・足し算と引き算の計算方法と確かめ算 ・足し算引き算(繰り上がり、繰り下がり)	・位を比較して数の大小を理解する。 ・2位数までの足し算と引き算の計算方法を理解する ・数を数えたり、筆算を使って、繰り上がりの足し算や繰り下がりの引き算ができる。	・年間を通じて繰り返し取り組むことで、計算式を使って問題の解き方を考えたり、答えを導くことができるようにする。		
4	〇〇より大きい数		・2位数、3位数、4位数の数の表し方	・実態に合わせ10、100、1000より大きい数を答えることができる。	・100や10のまとまりで1000までの数をイメージする。		
5	かけ算	○	・かけ算の意味、かけ算の式、九九、かけ算の理解	・かけ算の式を理解して、九九を計算したり、暗記して解答することができる。	・計算プリントと、文章問題に取り組む。		
6 7	図形を書こう		・二等辺三角形、正三角形の理解と作図 ・直線の平行と垂直 ・円と球	・形の違いを理解して、正確に解答することができる。 ・見本を見て、図形を作図することができる。	・正確な図形の書き方を学び、図形の見方や書き方について学べるようにする。		
9 10	重さ 時刻と時間	○	・重さの単位の理解と測定 ・時計の読み方、時間の単位	・重さの単位を知ることができる。 ・具体物の重さを測定し重さを比べ、解答することができる。 ・時間の単位を知る ・正時や何時半を理解し、正しく解答することができる。	・身近なものや興味関心のもてる事柄などを扱い、実生活に役立つ知識がもてるようにする。		
12	10倍、100倍の数や10に分けた数 計算機		・10倍、100倍、1/10の数とその表し方 ・計算機の使い方の理解と計算	・10のかたまりや100のかたまりに分けて10倍や100倍を理解する。 ・計算機の使い方を理解して、素早く計算をとができる。	・お金や長さなどの単位と関係付けて計算する。		
1 2	表と棒グラフ	○	・データを表や棒グラフで表したり、読み取ったりする	・表を読み取ることができる。 ・身近にあるデータの結果を表や棒グラフに表すことができる。	・ニュースや身近なもののデータを扱い、考えやすくする。		
3	1年のまとめをしよう	○	・1年間で習ったことを振り返り、得意な分野と苦手な分野を見つける。復習する。	・復習を行い、自分の得意、苦手分野見付け、取り組むことができる。 ・繰り返し練習に取り組むことができる。	・関心をもって学習できたこと、理解できたことを振り返る。		

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。